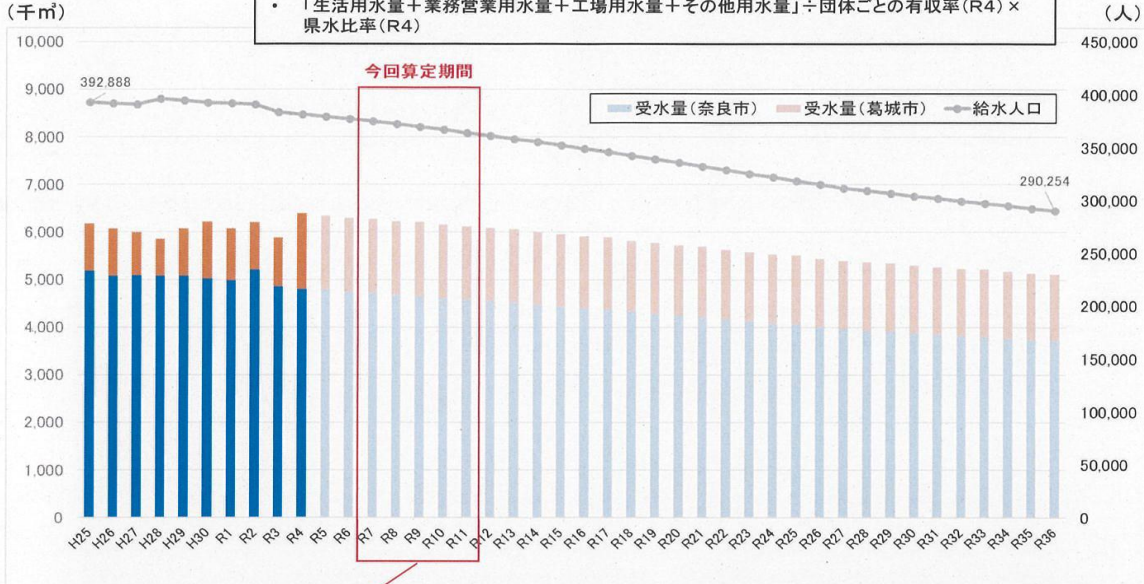


企業団設立準備協議会が配付した資料

県域水道一体化後の用水供給単価について

①水需要予測

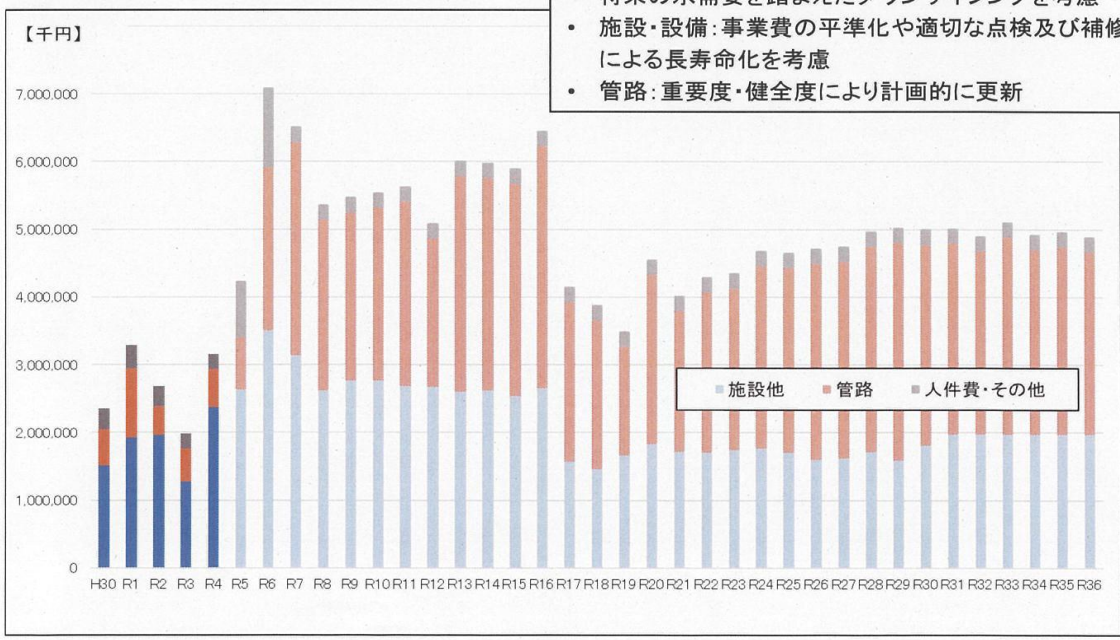
(人口)  
 ・ R4年度末時点での実績に基づき、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」(出生中位・死亡中位仮定)の市町村人口増減率を用いて推計  
 (水量)  
 ・ 「生活用水量+業務営業用水量+工場用水量+その他用水量」÷団体ごとの有収率(R4)×県水比率(R4)



	(千m³)					計
	R7	R8	R9	R10	R11	
奈良市	4,713	4,679	4,659	4,613	4,579	23,243
葛城市	1,562	1,553	1,553	1,546	1,542	7,756
合計	6,275	6,232	6,212	6,159	6,121	30,999

②将来投資額 (現県水の管路・施設更新分)

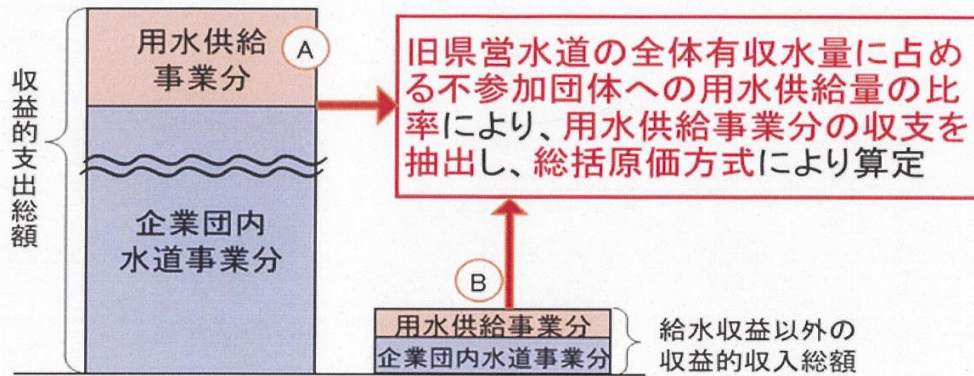
- ・ 将来の水需要を踏まえたダウンサイジングを考慮
- ・ 施設・設備:事業費の平準化や適切な点検及び補修による長寿命化を考慮
- ・ 管路:重要度・健全度により計画的に更新





# 県域水道一体化後の用水供給単価について

## ③算定の考え方



### ○総括原価方式による算定

$$\text{用水供給単価} = \frac{\text{算定期間中の営業費用 (人件費、薬品費、動力費、修繕費、減価償却費等)} + \text{算定期間中の資本費用 (支払利息、資産維持費)} - \text{算定期間中の給水収益以外の収益的収入}}{\text{算定期間中の用水供給量}}$$

注: 分子の合計部分を (A)、減価償却費等を (B) と示す。

### ○収支を抽出する水量について

指標	説明	対象とする収支科目	
		収入	支出
一日平均有収水量	変動費(動力費、薬品費)は、水の使用量に対して増減するものであるため。		動力費、薬品費
一日最大水量	施設の維持管理費(委託料、修繕費等)等の固定費は、水の使用量に関係なく固定的に発生する費用であり、施設の規模は一日最大水量により決定されるため。	下記以外の収入	委託料、修繕費、人件費、減価償却費(新規整備分)、その他営業費用、営業外費用、建設改良費、企業債償還金(新規分)
覚書水量 (「昭和61年水需給計画」に基づく水量)	旧県営水道における資産は、市町村から提出された「昭和61年水需給計画」に基づき整備したものであるため。	長期前受金戻入(既存施設分)	減価償却費(既存施設分)、資産減耗費(除却費等)、支払利息(既発債分)、企業債償還金(既発債分)

## 県域水道一体化後の用水供給単価について

### ④単価の算定

#### ○単価の算定期間

令和7年度～令和11年度の5年間で算定

#### ○試算条件 ※監修:県統計分析課 我孫子 統計分析専門員(近畿大学経済学部教授)

項目		試算期間(30年間)の条件	
の確財 基保政 本の健 設た全 定め性	収益的収支	期間中の黒字を確保	
	資金期末残高	給水収益の1年分相当を確保	
	企業債	給水収益の3倍以内になるよう発行を制限	
収入	一般会計繰入金	奈良県広域水道企業団基本計画に記載の一般会計からの繰入ルールに基づき、算定	
	長期前受金戻入	既存資産に係る将来予測値＋今後取得する資産に係る予測値	
	加入金	財政運営作業部会での決定事項を踏まえ計上	
	その他の収入	・直近3年間(R2～R4)の平均額	
支出	営業費用	人件費	・職員数×人件費単価(R4年度実績(直近値)×上昇率 (※)
		薬品費	・直近3年間(R2～R4)の給水量1㎡当たり平均額×各年度の見込み給水量×上昇率 (※)
		動力費	・直近3年間(R2～R4)の給水量1㎡当たり平均額×各年度の見込み給水量×上昇率 (※)
		修繕費	・直近3年間(R2～R4)の平均額×上昇率 (※)
		委託料	・直近3年間(R2～R4)の平均額×上昇率 (※)
		減価償却費	・既存資産に係る将来予測値＋今後取得する資産に係る予測値
	その他の支出	・直近3年間(R2～R4)の平均額＋一体化に伴い新たに見込まれる諸経費	
資本費用	支払利息	償還期間30年、据置3年、元金均等方式、利率1.5%(財政融資資金債R5年11月時点金利)＋危険負担0.1%＝1.6%	
	資産維持費	0.6%	
建設改良費		施設整備計画に基づき所要額を計上	
(※)	物価・人件費上昇率	1.0%(財務省公表「ブレーク・イーブン・インフレ率」が近年1%前後で推移) ※人件費については、新陳代謝によるコスト削減等として90%の吸収率を見込む ※建設改良費については、新技術によるコスト削減等として90%の吸収率を見込む	

#### ○単価の体系について

単一料金として設定

#### ○単価の算定

